

平成 19 年 7 月 18 日

各 位

東京都渋谷区恵比寿 4 丁目 20 番 3 号
デジタル・アドバイザーズ・コンソーシアム株式会社
代表取締役社長 矢嶋 弘毅
(コード番号 4281)
問い合わせ先 戦略統括本部 IR 担当
Tel: 03-5449-6300 email: ir_inf@dac.co.jp

平成 19 年 5 月中間期業績予想と前年同期実績との差異に関するお知らせ

平成19年5月中間期(平成18年12月1日～平成19年5月31日)における当社の業績について、前年同期の実績値に比較して重要な差異が生じる見込みとなりましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 19 年 5 月中間期業績予想(連結)と前年同期実績(連結)との差異

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	中間純利益
前年同期実績(A) (平成 18 年 5 月中間期業績予想)	15,694	429	396
今回発表業績(B) (平成 19 年 5 月中間期業績予想)	18,455	652	26
増減額(B - A)	2,760	223	369
増減率	17.6	52.0	93.2

2. 平成 19 年 5 月中間期業績予想(個別)と前年同期実績(個別)との差異

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	中間純利益
前年同期実績(A) (平成 18 年 5 月中間期業績予想)	15,384	510	475
今回発表業績(B) (平成 19 年 5 月中間期業績予想)	17,122	708	1,184
増減額(B - A)	1,737	197	1,659
増減率	11.3	38.6	

3. 差異が生じた理由

売上高につきましては、インターネット広告市場の順調な拡大により、連結で27億60百万円(増減率17.6%)、個別で17億37百万円(同11.3%)、前年同期を上回る見込みとなりました。

経常利益につきましては、当社及び連結子会社における売上総利益率の改善、並びに持分法適用関連会社業績の回復などにより、連結で2億23百万円(同52.0%)、個別で1億97百万円(同38.6%)の増加となる見込みです。

しかしながら中間純利益につきましては、本年5月31日付の「特別損失の発生に関するお知らせ」で公表いたしましたとおり、連結子会社株式について個別においては子会社株式評価損の計上を、連結においてはのれんの償却を行ったことなどにより、連結で3億69百万円の減少(同93.2%)、個別で16億59百万円の減少となる見込みです。

以 上